

中国の SARS に対する日立の支援について

2003 年 5 月 14 日

株式会社 日立製作所(取締役社長:庄山 悦彦/以下、日立)と株式会社日立メディコ(取締役社長:猪俣 博/以下、メディコ)は、このたび、中華人民共和国(以下、中国)を中心に感染が広がっている重症急性呼吸器症候群(Severe Acute Respiratory Syndrome/以下、SARS)への対応を支援するため、中国衛生省に対してメディコ製のインバータ式コードレス移動型 X 線装置 シリウス 130H シリーズ「SiriusR Star Mobile」を 10 台(計 7,000 万円相当)、寄贈することにしました。

また、5 月 9 日には、日立の中国における統括会社である日立中国有限公司と日立(中国)投資有限公司は、北京市内で SARS の治療を行っている医療機関のうち、北京地壇病院をはじめ 20 の機関に、日立製のプロジェクションテレビを各一台ずつ(計 450 万円相当)寄贈しました。

【株式会社 日立製作所 取締役社長 庄山 悦彦 のコメント】

今回 SARS に感染され、亡くなられた方々、その御家族の方々に対して心から哀悼の意を表すとともに、治療中の方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、対応に携わっておられる方々に敬意を表するとともに、関係機関のご尽力により今回の問題が早期に終息し、一日も早く元の生活に戻られることを心からお祈り申し上げます。

以上

■「SiriusR Star Mobile」について

本装置は、最新鋭の移動型多目的 X 線撮影装置です。バッテリー電源式で、一回の充電により、60 枚の撮影が可能になります。小型で移動操作性に優れ、病室内やエレベータへの出入りも容易に行うことができ、小型ながらシャープなレントゲン写真を提供します。

■ 商標

Sirius は、株式会社日立メディコの登録商標です。